

かけはし

【 重点教育目標 】

「自分の考えをもち、適切に
伝えることができる生徒の育成」

第 2 号

令和 6 年 4 月 26 日 (金)

あいさつ・返事・後始末と話を聴く姿勢

校長 池田 浩司

4月19日(金)の授業参観日には、延べ270名以上の保護者の皆様にご参観いただきました。生徒の様子だけでなく、授業している先生方の姿にも期待して参観していただけたことと思います。保護者の皆様のたくさんのご来校に心強さを感じたのと同時に、学校に対する期待の大きさも感じました。今年度は「生徒第一主義」を合言葉に教職員一同、生徒に寄り添った教育活動を展開していきます。保護者・地域の皆様と学校とが三位一体となって、生徒たちを「共育」していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

◆真のかっこよさとは

17日(水)に「認証式」を行いました。私にとっては着任して初めて500名以上の全校生徒が集まった場でした。名前を呼ばれて大きな声で返事をする生徒が多かったですが、今一つの生徒がいたのも事実です。あのような場で「はいっ！」と元気に返事ができることが「かっこいい」姿なのだという話を生徒にしました。見た目のかっこよさではなく、真のかっこよさとはこういう姿なのだと思っております。よく「あいさつ・返事・後始末」はしつけの三原則と言われます。自分から元気にあいさつできる・大きな声で「はいっ！」と返事ができる・履き物や机を入れるなど後始末がきちんとできる生徒になってほしいと思います。また、校長から生徒会総務に渡したのは「認証状」、生徒会長の濱谷くんから各委員に渡したのは「任命書」という違いについても話しましたので、お家でも違いを生徒に聞いてみてください。

◆話を聴く姿勢のすばらしさ

桔梗中の生徒は、話をする人が一歩前に出たり下がったりすると、自分たちから礼をします。さらに、端に座っている生徒たちは話をする人に体を斜めに向き直します。本校の生徒にとっては当たり前のことかもしれませんが、「当たり前のことを当たり前」にできることはなかなか簡単ではありません。話を聴く姿勢も大変立派で、話す方も気持ちよく話すことができます。認証式で、代表であいさつした3年生学級長の伊藤将人くんは「しっかりと責任をもって行う」と決意を話してくれました。生徒会長の濱谷隆人くんは「委員の人だけでなく、一人一人がみんなのために」という話をしてくれました。また、重点教育目標の確認をしました。3年生の松本楓くんを指名したら、「自分の考えをもち」「適切に伝える」の2つを大きな声で答えてくれました。3人ともとてもかっこよかったです。今年度、全校生徒に重点教育目標の2つを常に言えるようになってほしいと思います。

【 令和6年度 第41回 体育大会 】

開催期日：令和6年5月24日(金) 開会式 8:50 競技開始9:00予定

(可否決定 6:30 ｶｰﾄﾞで連絡) ※予備日：5月28日(火)

・生徒は通常時間の登校、競技は午前中で終了し、午後に閉会式、後片付け。

(給食あり、13:40下校 ※係生徒は後片付け)

・個人種目は行わず、団体種目(リレー、大縄跳びなど)と生徒会企画種目のみとする。

・保護者の参観の人数について制限しない(参観場所は指定)。